

ニコニコ箱

後藤さん、当選おめでとうでございます。期待込めて超多額。
 (江守康昌)
 雪が多く大変ですが、頑張って参りましょう。
 (油谷光紀)
 青山学院大学 競争部で用達のエアドック。西武福井店さんが、この度県内唯一店頭販売できることになりました。詳しくは、掲示板のチラシをご覧くださいの上、ぜひご検討をよろしくお願ひします。
 (伊井彌州雄)
 後藤さん、おめでとうでございます。活躍を期待しています。
 (井上 繁)
 渡辺さん、クリスマスの写真、ありがとうございます。(岩崎 新)
 後藤さん、ご当選おめでとうでございます。(上田祐広)
 後藤さん、おめでとうでございます。(佐々木公啓)
 後藤さん、ヒヤヒヤでしたが、おめでとうでございます。

(清水則明) 各 君
 後藤さん、おめでとうでございます。(瀬越智和)
 後藤さん、ご当選本当におめでとうでございます。(田中秀也)
 後藤会員、県議当選おめでとうでございます。(辻 武志)
 後藤さん、おめでとうでございます。(辻橋清和)
 後藤さん、当選おめでとうでございます。(長谷川英一)
 ドコモスマートフォンの割引クーポン券をご用意しました。ぜひこの機会にご活用ください。(平岡弘行)
 後藤さん、おめでとうでございます。(増田喜一郎)
 後藤さん、ほんとに良かった。おめでとうでございます。
 (南 宏季)
 後藤さん、おめでとうでございます。お身体を大切にしてください。
 (八木信二郎)
 後藤さん、当選おめでとうでございます。(吉岡正盛)
 鈴木武雄・高村昌裕
 【在籍御祝】 野路純平
 【誕生日御祝】 野路純平
 各 君



クラブ協議会



会計 初瀬川 達郎
 2025-26 年度 上期実績 会計報告がされました。

ビジター受付

- 2月13日(金) 三国 12:00 ~ 12:30
 三国オーシャンリゾート&ホテル フロント
- 3月 3日(火) 福井フェニックス 17:00 ~ 18:00
 ザ・グランユアーズフクイ 1階
- 3月25日(水) 福井北 12:00 ~ 12:30
 ザ・グランユアーズフクイ 1階

ロータリー財団増進特別寄付金

財団セミナー出席お疲れ様でした。(江守康昌)
 わずかでも世界の役に立ちますように。(出雲路康照)
 ご支援に感謝いたします。(後藤正邦)
 後藤さん、おめでとうでございます。(城戸利枝)
 上期たくさんのご寄付をありがとうございました。下期もどうぞよろしくお願ひいたします。(木村佳美)
 上期、たくさんのご寄付いただきありがとうございました。下期もどうぞよろしくお願ひします。(寺本光宏)
 後藤会員の県議選ご当選を祝して。(野村直之)
 今朝、自動車が道を塞ぐ形でスタックしましたが、通りがかりの方が脱出を手伝って下さいました。今後は私も率先してお手伝いしようと思ひました。(野村直之)
 浅井正勝・森川圭造

各 君

米山奨学特別寄付金

米山功労者の皆様に敬意を表して。(江守康昌)
 米山功労者の表彰を受けて。(加藤幹夫)
 ご支援に感謝いたします。(後藤正邦)
 後藤さん、ご当選おめでとうでございます。(西澤雄三)
 後藤さん、おめでとうでございます。(渡邊義信)
 山岸恒一

各 君

寄付金の状況

	1月29日分	累計	目標
ニコニコ箱	55,000円	1,787,000円	3,000,000円
ロータリー財団	28,000円	3,119,680円	4,457,300円
米山奨学金	28,000円	1,637,150円	2,726,000円

ありがとうございました。

幹事報告

幹事 増田 喜一郎



① 村中会員が案内した「ロータリー奉仕フォーラム」についての補足です。同フォーラムの事業紹介セッションにおいて、福井 RC の「みらい育成プロジェクト」発表されますので多くの方のご参加をお願いします。

② 「地区大会への参加要請」です。次年度の平野ガバナー輩出に向け、クラブとして万全の準備を整えるため登録だけでなく積極的な参加をお願いします。

③ 「河本 英典パストガバナーお別れの会」のご案内です。令和 8 年 2 月 27 日にびわ湖大津プリンスホテルにてお別れの会がございます。当クラブからは弔電を送る予定です。



《2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ》 クラブテーマ: 繋ぐ、飛躍する 地区スローガン: 未来へつなぐ
 パストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナーエレクト 平野 洋一



R.I. 会長 R.I. 第2650地区ガバナー
 フランチェスコ・アレツツォ 小崎 学

理事	特別理事・監事	役員補佐
会長 江守 康昌	クラブ奉仕 田中 秀也	創立75周年特別理事 佐々木知也
副会長 高木 義秀	職業奉仕 瀬越 智和	創立75周年特別理事 渡邊 義信
直前会長 上田 祐広	社会奉仕 南 宏季	監事 岩下 春幸
幹事 増田喜一郎	国際奉仕 後藤 正邦	監事 清水 則明
会計 初瀬川達郎	青少年奉仕 森川 圭造	
会場監督 前川小百合	ロータリー財団 寺本 光宏	
		副幹事 城戸 利枝
		幹事補佐 加藤 有司
		副会計 浅井 正勝
		副会計 岩崎 新
		副会場監督 渡辺 崇嗣
		副会場監督 中山 浩成

2月は「平和構築と紛争予防月間」です - 平和がより広く定着し、ロータリーが平和の追及において益々有意義な役割を果たす。 -

本日の例会 2026年2月5日 第3657回 今後の予定

- 12時30分 開会点鐘
 会長挨拶
 米山奨学金授与/エルデネバヤルマイダルさん
 栄誉行事
 皆出席御祝/片岡 正明(39年)・寺本 光宏(4年)・清水 盛伸(2年)
 在籍御祝/森川 圭造(15年)
 誕生日御祝/江守 康昌・林 明美・橋本 泰久・宮地 修平・
 椿原 徹也・油谷 光紀・鷺田 泰紀・清水 嗣能・
 西澤 雄三・稲田 朋美・鍋屋 昌明・小森 富夫・
 辻 武志
 配偶者誕生日御祝/竹澤 文孝・野路 純平・木下 勝元・小森 富夫・
 椿原 徹也・八木 信二郎・橋本 一也・清水 慶造
 結婚記念日御祝/片岡 正明(金婚)・荻原 昭人(銀婚)・小川 尚樹・
 中田 善弘・長谷 美左子・生田 健太郎・
 宮地 修平・石橋 正人・登谷 大修・山岸 恒一・
 鷺田 泰紀・椿原 徹也・山田 隆史・柳町 剛弘
 委員会報告・幹事報告・その他
 会員卓話(瀬川 裕司会員)
 13時30分 閉会点鐘

会長挨拶

2025-26 年度 会長
 江守 康昌



まずは本日、大変うれしいご報告がございます。
 先週 1 月 25 日に行われました福井県議会議員補欠選挙において、われらがロータリアン後藤 正邦さんが、見事ご当選を果たされました。
 長年にわたり弁護士として地域に根差し、誠実に活動を続けてこられた後藤さんが、県政の場でその力を発揮されることは、私たちクラブにとっても大きな誇りであります。
 後藤さんの今後のご活躍を、会員一同、心よりご期待申し上げますとともに、クラブとしてもしっかりと応援してまいります。改めまして、本当におめでとうでございます。
 また、同日行われた県知事選挙においては、石田 嵩人氏が福井県知事に選出されました。35 歳という若さでの知事誕生となり、その行動力と新しい発想に期待が寄せられています。
 福井県の課題は新幹線延伸への対応や、人口減少、高齢化など山積しています。若い力が十分に発揮されるよう、私たちも地域の立場から温かく、そして力強くバックアップしていきましょう。
 そして、今週 1 月 27 日には、衆議院選挙がいよいよスタートいたしました。
 不確実な経済状況や安全保障など、国内外で課題の多い今だからこそ、一人ひとりがしっかりと考え、信頼して国政を任せられる人物を選び、意思を示していくことが重要だと思います。
 さて、本日の例会ではクラブ協議会より上期の実績報告、そして下期の事業計画についてご報告をいただきます。これまでの取り組みを振り返るとともに、今後の各活動について会員の皆さまと共有し、理解を深める機会にしていきたいと思ひます。
 それでは、本日も有意義な例会となりますよう、皆さまのご協力をお願い申し上げます。



2026年 1月22日 第3655回

出席報告	● 現在会員	141名
	● 出席者	78名
	● 欠席者	50名
	● 出席免除者欠席	13名
	● 今回例会出席率	60.9%

例会修正出席率	12月18日	
	● メークアップ	35名
	● 欠席者	25名
	● 修正出席率	81.1%

●メークアップ 長谷美左子(1/13 地区ローターアクト委員会)、城戸利枝(1/19 地区 財団補助金管理セミナーファシリテーター勉強会2回目、1/22 地区2025-26年度 第4回 国際奉仕委員会)、平野洋一・清川卓二・城戸利枝・野村直之・木村佳美(1/24 地区2026-27年度 R財団補助金管理セミナー)、竹澤文孝(1/25 地区第2回青少年奉仕担当者会議) 各君

例会報告

表彰

- ・米山功労者
 - 第17回 加藤 幹夫 会員
 - 第4回 渡邊 義信 会員
 - 第2回 荻原 昭人 会員
 - 〃 開発 毅 会員
 - 〃 渡辺 和男 会員
 - 第1回 後藤 正邦 会員



・米山功労クラブ
米山記念奨学会より「第69回」
功労クラブの感謝状が届きました



地区委員会報告

地区職業奉仕委員会 村中 洋祐 委員



3月21日に開催される「ロータリー奉仕フォーラム」について、今年度は初の試みとして、職業奉仕委員会と社会奉仕委員会が合同で、同日の前半と後半に分かれて開催いたします。
前半は職業奉仕の「理念」を、後半は社会奉仕の「活動のアウトプット」をテーマとし、ロータリアンのエンゲージメント向上を目指す内容です。
開催は京都リーガロイヤルホテルと Zoom によるハイブリッド形式となりますのでご参加をお願いいたします。

地区グローバル補助金委員会 城戸 利枝 委員長



1/24に「財団補助金管理セミナー」が開催され、福井RCから平野GEを含む5名で出席しました。このセミナーは次年度の補助金申請に必須の会議であり、内容は、第2650地区の公式Webサイトで「地区財団ハンドブック」が閲覧可能になりました。
また、今年度の寺本理事と共に平野ガバナー年度に地区補助金とグローバル補助金の申請ができるように検討いたしますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

クラブ協議会

会場監督 前川 小百合 SAA 代読 中山 浩成 副SAA



SAAの事業計画として、今期から、例会前に昼食を食べ終えているとの、江守会長の方針もあり、12時には昼食開始のご案内をし、SAA、副SAA共に、例会40分前には会場に来て、準備をするよう努めています。
12時半の例会開始直前に来られる会員には、会場後方で、お食事をご案内していますが、なるべく早く来ていただけるとありがたいです。
あと、すでに親睦委員の方には、バラけて座っていただくようお願いしていますが、他の会員や、新入会員の席が固定化されないように、これから、更にくじ引きを取り入れるようにしていきますので、皆様のご協力もよろしくお願いいたします。
次第やRソングの案内デジタル化も、昨年に引き続き、今年も予算の都合上できませんでした。また次年度に申し送りさせていただきます。下期につきましても、引き続き、円滑で、格式高い例会運営となりますよう、努めてまいります。

職業奉仕担当 瀬越 智和 理事



職業奉仕は、職業奉仕委員会とキャリア教育推進委員会の2委員会構成しております。
松田 将裕委員長の職業奉仕委員会では、11月20日(木)に職場訪問移動例会として「藤島神社」を訪問させていただきました。宮司である新田会員に神社の由来や歴史的背景について説明をいただき、地域に根付く歴史や文化の重要性を改めて認識する良い機会になりました。下期の予定としては、5月に本年度2回目の職場訪問例会を実施予定としております。
柳町 剛弘委員長のキャリア教育推進委員会では、12月11日(木)に「キャリア教育特別講座」を啓新高等学校で開催しました。実施回数10回目となる今年度は会員企業11社にご参加いた

だき、特進コースの生徒40名を対象に実施いたしました。会員企業社員からは、仕事のやりがいや困難、進路選択の考え方、社会に出ることの意義などについて話していただき、生徒たちは耳を傾け、将来の進学や職業選択、地域社会との関わりについて考える有意義な時間になったと考えます。次世代を担う若者にとって、将来を主体的に考えるきっかけとなる有効なキャリア教育の機会になりました。
また、3月11日には江守会長の日華化学様に啓新高校の生徒が伺い学びと体験の機会をいただくキャリア教育講座校外版を実施予定です。
下期も職場訪問例会、キャリア教育校外版がありますので皆さまのご協力のほどよろしくお願い致します。

クラブ奉仕担当 田中 秀也 理事



創立75周年記念式典祝賀会の大成功も記憶に新しのですが、13あるクラブ奉仕関連委員会の取り組みにより、例会を中心に機運醸成を図り、地域のリーディングクラブとして歴史と伝統を守りつつ、会員相互が語り合い、友情をはぐむ場を提供すべく、上半期の取り組みを行って参りました。

◆出席奨励
現時点では出席率80.2%と目標の90%には届いておりませんが、下半期では出席奨励委員会からもメークアップのご案内のほか、積極的に各行事への参加参画をお願いし、出席率の更なる向上に努めたいと思います。

◆プログラム委員会
上半期では会員卓話をメインに、会員同士の繋がりを深める機会を提供し、新たな気づきや学びを得る機会を作りました。下半期ではゲスト卓話も企画しており、よりロータリー活動への理解を深めていただき、出席率向上につながるような例会プログラムを編成してまいります。

◆親睦活動
上半期は納涼例会、大阪・関西万博へのご家族バスツアー、クリスマス例会、新年例会と大きなイベントが続き、様々な企画を通じて、会員相互がより交流しやすい環境作りを表現してまいりました。下半期もクラブ方針「繋ぐ・飛躍する」を最後まで意識しながら、上質なクラブ雰囲気を保ちつつ、花見例会や最終例会の準備を進めてまいります。

◆二コニコ箱
寄付金の状況をチェックし、12月末時点で1,537,000円のご寄付をいただいております。下半期もその使途を明確にしながら会員の善意の拠出が意義あるものであることを伝えながら、目標達成に向け進んでまいります。

◆雑誌・文献
例年通り、ロータリーの友を図書館や会員の医療機関などに配布し機関誌を通じて対外に情報発信を行っているほか、本クラブ創立75周年記念事業についてはロータリーの友へ寄稿の準備を進めております。

青少年奉仕担当 森川 圭造 理事



ローターアクトクラブ会員が7名から11名に増強され、事業活動が活性化して更なるローターアクターの資質向上に繋がっています。
インターアクトクラブの上半期は、北海道研修などにより学びの機会があり、積極的な事業運営がされています。
交換留学生プログラムにおいて、2名の参加相談がありましたので、参加断念となりました。

社会奉仕担当 南 宏季 理事



社会奉仕常任委員会は、「地域社会への奉仕を目的とした事業を企画・運営し、市民や他団体と連携しながら、まちづくり・人づくりに取り組む」ことを活動方針とし、社会奉仕委員会、環境保全委員会と連携しながら事業を進めております。

今年度の大きな柱は、清川委員長をはじめとしまして、75周年記第1事業部会が行ってまいりました、事業の流れを受け継ぎ、中田委員長を中心とする、社会奉仕委員会が取り組んでおります、「みらい育成プロジェクト事業」です。

この事業は、福井県内の高校生が行う探究活動の中で、社会課題の解決やビジネスへの挑戦を、ロータリーメンバーと共に「形」にしていく取り組みです。最大20万円の準備金を提供しながら、若い世代の挑戦を実際の行動へとつなげる、非常に意義深い事業となっております。7月22日に、高校生による事業計画発表と課題解決金の授与を行い、事業を進めているところです。

環境保全委員会は、足羽川清掃活動(ドラゴンリバー)への参加ですが、3月15日に実施予定です。ぜひ多くの会員の皆様にご参画いただければと思います。
あわせて、足羽山あじさいロードの維持管理活動、他団体と連携した足羽山の自然保護・再生活動についても、エリアや年度を超えた継続的な社会奉仕活動として考慮していきたいと考えております。
後半に向けては、みらい育成事業の報告会、足羽川清掃活動、等会員の皆様のお力添えをいただく場面が多くなってまいります。ぜひ多くの会員の皆様に関わっていただければ幸いです。

◆会報
担当不在という事態が起こらないよう、担当ローテーション表を作成し、グループLINEも活用しながら事前に担当者のリマインドを行うことで急な予定変更にも対処してきました。そのおかげでスムーズな会報作成に取り組んでいます。下半期も情報共有や会員同士の繋がりを深める情報発信媒体となるよう心がけます。

◆公共イメージ
キャリア教育講座やみらい育成事業に関しまして、新聞・テレビの報道各社に取材をして頂き、取り組みについて情報発信することができました。

◆同好会活動推進
ヨガ同好会が新たに活動をスタートし、現在8つの同好会が存在し、活動を通じて会員の親睦を深めております。

◆ロータリー情報
新会員オリエンテーションを6回実施しており、下半期にも同様に複数回実施の予定です。また9月には1回目の炉辺会談を2月から2回目の炉辺会談が実施されます。引き続き、会員同士の親睦やロータリーの理解向上を目指してまいります。

◆職務分類
現会員との職業重複の際には事前周知に努め、下半期も引き続き職業未充填分野についての会員増強を進めてまいります。

◆会員選考
上半期は8名の引継ぎ入会、9名の新規入会がありました。新規入会会員に関しては、推薦者にヒアリングを実施し、当クラブの会員としてふさわしいと判断しました。

◆会員増強
目標の総数140名を達成しましたが当クラブが地域のリーディングクラブとして歴史と伝統を守りつつ、常に先進的であり続けるため、下半期も全会員に会員増強に向けた協力意識を持って頂き、候補者の紹介をお願いしたいと思います。

◆規定・管理
RI規定審議会が昨年4月に実施され、2025手続き要覧日本語版が昨年末に届きましたので、今後定款に準拠したクラブ定款・細則の精査と柔軟な改善を行い、会員への周知を図りたいと思います。

次年度に向けて現在1名の相談がありますので、今後サポートをしていきます。
また、現在、RYLA受講の案内が届いております。会員企業の20代の社会人でリーダー候補となる若手社員がいましたら、是非参加(推薦)をお願いいたします。

ロータリー財団担当 寺本 光宏 理事



まず財団委員会の前期実績ですが、今期寄付金目標額、会員1人あたり180\$, 1\$145円で計算した合計額4,457,300円に対し、先週1月20日時点で3,069,680円、率にして68.8%でした。予定よりもたいへん多く寄付をいただいております。その大きな理由としましては、ゴルフ大会平野杯より14万円のご寄付を頂いたこと、財団月間の例会にて募金箱を回させていただき、そのご寄付が約10万円あったこと、新入会員増加に伴い、入会金から頂く1人100\$の寄付金が多く集まった事があげられます。改めて会員の皆様、平野GEありがとうございました。

下期につきましても、例会時のご寄付をよろしくお願いいたします。
また、財団の意義や活動への理解を深めていただくための卓話例会を予定通り、11月6日、財団月間の第一例会にて行わせていただきました。

グローバル補助金ですが、現在何も決まっております。My Rotaryに記載されている内容があまりにも多く、そしてわかりにくい事もあり、参考にしにくいのが原因の1つです。

また、グローバル補助金の実績のあるクラブが、特定非営利活動法人シーズアジアから案件を紹介してもらっているという情報を得まして、そことやり取りをしました。ただ紹介してくれた話が、ミャンマー国境地域の子どもの支援で、ミャンマーのクーデターから避難した多く子ども達がタイの国境近くで勉強もできない非常に貧しい生活を送っているということですが、そこは日本でもニュースになりましたが、詐欺グループの海外潜伏の拠点にもなっていたところみたいでしたので、この件は断念しました。

下期もいろいろな情報をもらいながら、グローバル補助金を利用しての事業として次年度につながる成果をあげたいと思っています。